

森林・林業の大切さ

森林の大切さ、林業の大切さをより知って理解していく為に、森林の多面的な機能をご紹介します。生きる為に必要な水と空気を作り、守って続けています。



依田林業新聞

発行所

(有) 依田林業
塩山事務所
総務部

安全管理のための基本的な考え方

自然、そして人が関わる場で“絶対安全”と言える作業はありません。だからこそ、基本的な考え方を見直さなければなりません。作業前の打合せ、休憩時の雑談、作業後の確認等含め、現場人同士のコミュニケーションを高めていきましょう。

- ① 危険予知と対策⇒想定できる危険を予知し対策を立てる。万一の事態に備えた準備をする。
- ② ルール・マナーを守る⇒単独行動の禁止、約束事、道具の扱いなど、安全を確保し快適に作業出来るよう、ルールを作る。
- ③ 自分の身は自分で守る⇒「自己責任の意識」を持たせることが大切。無理の無い作業の中で意識を育てていく。
- ④ 最後は、安全が最優先⇒万全の対策や準備をしたつもりでも、作業中は予想外の事態に出くわすことがある。最後は「勇気ある撤退」も含めて、安全を最優先させる。話し合っても、いざという時に適正な判断が出来なくなると、場合によっては被害を拡大してしまう恐れがあるので、冷静に周囲の状況を把握しながら対応しましょう。

前向きになれる一言

「未来は必ず明るくなる」
そう思うことが、明るい未来を作る

天候急変対応

天候の急変で事故を防ぐために、事前に対策をしましょう。



● 事前に気象情報入手する
天候の悪化や雷雲の発生についての予報を確認しておく。警報や注意報が出ていないかチェックする。

● 大雨や川の増水への対策
川の近くの作業時は、増水と土砂崩れに注意が必要。雨が降っていないだけでも、上流域で雨が降り増水することもあるため、川の水が濁り、増水してきたら、作業中止する。

● 積乱雲の発生や、雷鳴が少しでも聞こえたら、速やかに安全な場所に避難する。